

事務局長 中島 勘太郎

私たちが生まれ育った八女地域は、時代の変化とともに人口減少や若者の流出、担い手不足、産業の衰退、少子高齢化、地域コミュニティの希薄化等、様々な課題に直面しています。

1959年に創立した八女J Cは、明るい豊かな社会を目指して活動してきました。これからの地域を担う私たちメンバー一人ひとりが、利他の心を持ちながら、地域課題に真剣に向き合い、自治体や企業、住民と連携し、主体的に解決に取り組んでいく必要があります。

まずは、八女J Cの活動はメンバー一人ひとりの会費で成り立っているため、的確に会費の徴収と事務局の適正な予算執行の管理を徹底し、円滑な運営を行います。そして、事務局長の職務の一つである基本資料の作成を正確に行うことで、議案構築、対内、対外事業を円滑に進めることができるようサポート致します。さらに、委員会や総務財政会議、スタッフ会議、理事会等、各種会議の質を向上させるために、事務局内の備品を整理整頓し清潔さを常に維持することで、メンバーが集中して事業構築、各種会議に臨める環境の提供に寄与します。また、シニアクラブの先輩諸兄姉との交流の場であるじゃがいもゴルフでは、多くのメンバーが参加できるよう声掛けを行い、ゴルフを通して先輩方と交流を深めることで、シニアクラブとの協力体制をより強固にする機会と致します。そして、私たちの活動の認知と、共感を頂ける方を増加させるとともに、八女地域の1人でも多くの青年に八女J Cの魅力を感じていただくために、SNSを活用した積極的な情報発信を行い、会員拡大にもつなげていくことで、創立70周年に向けたより活発なJ C活動を行っていきます。

地域コミュニティの希薄化が進む今だからこそ、理事長が掲げるスローガン「一心」のもとメンバーが一丸となり、一つひとつの地域課題に真剣に向き合い、私たち八女J Cが地域の中心に立ち解決していき、八女地域の明るい豊かな社会を実現します。